

開催日時	令和 7 年 2 月 17 日 (月) 15:00～17:00	会 場	神事協 2 階会議室
出席者	担 当 理 事 杉本 勝郎 (○) 委 員 長 大西 智子 (○) 副 委 員 長 大澤 匠 (○) ・岡崎 秀祐 (W) ・小笠原 修司 (○) 委 員 小澤 勝美 (W) ・根岸 光司 (欠) ・寺本 勉 (欠) 小島 紀雄 (○) ・藤岡 裕 (○) ・三橋 要 (欠) ・稲葉 勉 (欠) 担当副会長 山口 英生 (欠) オブザーバー ・相模原支部 福永 憲一 ・平山 正義		

(司会進行) 大西委員長

- あいさつ 小澤勝美
- 各種報告 ①前回議事録の確認 大西委員長 各自確認ください
- 議題

(1)景観整備機構

①相模原市

□相模原支部との景観整備機構の活動について

○市との意見交換会の報告

- ・具体的な活動にすぐに結びつく話までは至らなかったが、市と事務所協会が共に何かをしよう、という雰囲気づくりに大いに役立ったと思う。これを出発点に次のステップに進んでいければ、と考える。
- ・意見交換会后、市より要望を受ける。一つは、指定勉強会開催日の調整できないか、という内容だったが、今回は無理、と回答。もう一つは、城山地区関連を市民向けに広報するにあたり、事前に市に資料提出を、との事で、でき次第順次送付予定と回答

○3月25日の指定勉強会について

- ・開催案内作成
- ・当日の進行は小笠原委員
- ・内容は第一部として景観整備機構の説明と「相模原の景観に寄与する土木構造物」と題し、小倉橋等の解説を委員会メンバーが行う。第二部に佐々木葉土木学会会長に自由にお話して頂く。尚、佐々木会長はリモートでお話して頂く予定。
- ・2月19日に佐々木会長と共に相模原市内を現地視察を行う。その際、第二部でお話して頂く事など、打ち合わせもできれば、と考えている。

□(日事連事業)景観整備機構における景観形成重点地区調査事業

- ・事業報告書の全体の構成についての確認
- ・さくら通りについて、どのようにまとめていくか、確認。
- ・さくら通りについては、既に多くの専門家や地元代表が関わり分析と提案をしているので、そこに切り込む事はしない。一昨年の年末とさくら祭り開催時の2回、さくら通りを訪問しているので、その際に感じた事などを写真と共に各自まとめて、共有する。その内容を基に小笠原委員と岡崎委員がまとめる。小島委員の提案図なども活用する。
- ・城山地区についても、現地訪問を2回行っているため、参加者各自が写真とコメントなどを各自まとめ、大沢委員が取りまとめる。
- ・下九沢分水池の事なども取り上げたい。
- ・相模原支部の福永氏に地元市民の意識・意欲などをまとめていただく。
- ・勉強会開催の広報については、建築士会、建築家協会などに事務局から発信する。また、相模原市のユニコムプラザを通して、地元の大学建築学部へ情報が届くようにする。その他、各自積極的に声掛けをする。

②伊勢原市

特に動きなし

③藤沢市(藤沢市との連携) 湯河原町などは、特に動きなし

(2)委員会(活動レポートと作成、NL、MM、公式サイト・Facebook 運用)

①令和7年の事業計画及び予算策定は修正案を提出済み

②ニュースレター・アーカイブの作成に関して

- ・ニュースレターは勉強会及び補助事業の報告書作成が終了したら、それらを掲載し発行する。

③その他、メールマガジンやブログ等については、IT に詳しい委員と共に検討する。

(3)まちづくり活動については特に無し

(4)シンプルでわかりやすい組織への変更についてという理事会からの依頼について

- ・景観・まちづくり特別委員会は、委員会活動を余裕をもって行えるようにスケジュールを組む、まちあるきや勉強会の参加者の顔ぶれを広げ参加者人数を増やせるよう、広報を工夫していく事が今後の課題と考える。

(5)来年度の委員会開催日程について

4/28 5/19 6/16 7/22 8/18 9/16 10/20 11/17 12/15 1/19 2/16 3/16

次回委員会 令和7年3月17日(月)15:00～ 会議室・web 併用

以上 大西 記